



平成28年度 事業報告

町社協は、福祉活動の中核として、関係行政機関、地域住民等と協力のうえ、民間社会福祉団体としての特質を生かす『住民総参加によるふれあいのまちづくり』を目標に事業を実施しています。平成28年度は、事業計画に基づき地域福祉・在宅福祉活動を中心に各種事業を実施しましたので、事業の概要と決算の状況について報告します。

法人運営

執行機関、監査機関、議決機関により適切な法人運営の確保を図りました。また、地域福祉活動計画、社協発展計画の進行管理や次期計画の策定に努めました。

●理事会8回 ●評議員会3回 ●監事会2回
●各種委員会への委員派遣 ●各種計画への参画など

会 員

会員制度は、町民みなさんや企業等が社協の組織や諸活動への理解のもと、事業活動に直接または間接的に参加していただくための制度で、会員になることで地域福祉を支える大きな力となります。昨年度は、次のとおり皆様方に参加していただきました。

●特別会員117口(法人会員89事業所) ●賛助会員185口 ●一般会員8694口

広報紙の発行

福祉への理解や社協活動についてお知らせするた広報紙を発行しました。広報紙は、愛川町社協ホームページでもご覧いただけます。

●社協あいかわ 年3回 4月15日・8月15日・12月15日
●社協あいかわお知らせ版(タウンニュース版) 6月24日・10月7日・1月27日

福祉総合相談

各種相談・情報提供を行い、介護保険や福祉、資金貸付等に関する総合相談を実施しました。

●福祉サービス60件 ●ボランティア105件 ●権利擁護事業5件 ●福祉機器7件
●介護用品4件 ●貸付75件 ●施設入所2件 ●苦情3件 ●その他41件

ボランティアセンターの運営

ボランティアを必要としている人や活動をしたい人をつなげたり、ボランティア登録をしている人への情報提供、また、ボランティアを育成するため講座等を開催しました。

●ボランティア体験学習・研修会 ●知的障がい児者サポーター養成講座
●福祉教育サポーター養成講座 ●男性のボランティア養成講座
●災害ボランティアコーディネーター養成講座 ●ボランティアのついで など

地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活が継続できるように総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメント等の事業を行いました。

●相談件数3,898件 ●ケアプラン作成1,092件
●介護予防ケアマネジメント作成1,530件
●介護予防サポーター養成講座
●地域介護予防事業12回 ●地域ケア会議4回 ●出前講座5回
●各種会議への派遣 ●高齢者虐待等への対応 など

愛川あんしんセンターの運営(権利擁護)

判断能力が不十分な方への権利擁護事業を実施しました。

日常生活自立支援事業 ●相談件数473件 ●契約者数9名
●受任件数 後見類型1名 保佐類型1名
●後見事業 ●家庭裁判所との面接 など

愛川町ありんこ作業所の運営

愛川町の指定管理者として、就労することが困難な心身障がい者を対象として就労継続支援B型事業所を運営しました。事業所名 愛川町ありんこ中津作業所・愛川町ありんこ高峰作業所

●利用者 中津18名 高峰14名
●就労に必要な技能習得訓練の実施
●生活習慣習得指導等の実施

福祉教育の推進

障がいなどを理解し共に助け合う福祉の心、他人を思いやる心を育てるため、「児童・生徒」や一般に対する福祉教育を推進しました。

●福祉教育連絡協議会の開催 ●福祉講演会の開催
●小・中・高校に対する福祉教育の支援
●小・中・高校に対する福祉教育活動助成

平成28年度 決算の概要(法人全体)

平成29年
3月31日現在

収 入	支 出
科 目	科 目
会費収入	5,122,230円
分担金収入	0円
寄附金収入	3,824,830円
経常経費補助金収入	48,893,153円
受託金収入	28,178,082円
貸付事業収入	405,000円
事業収入	7,640,264円
介護保険事業収入	16,354,974円
就労支援事業収入	5,066,844円
障害福祉サービス等事業収入	39,340,450円
受取利息配当金収入	32,116円
その他の収入	318,084円
基金積立資産取崩収入	6,712,724円
積立資産取崩収入	0円
内部取引額	20,005,424円
前期末支払資金残高	34,292,616円
合 計	216,186,791円
貸借対照表	
資産の部	377,014,517円
負債の部	91,142,170円
純資産の部	285,872,347円
資産の部合計	377,014,517円
負債及び純資産の部合計	377,014,517円

「会費による事業のひとつ
福祉教育サポーター養成」



活動の基盤となるのは、住民の皆様による会員組織です。町社協では、年間を通して会員加入のお願いをしております。

会員の種類と金額	年額
一般会員 (一般家庭)	500円
賛助会員 (一般家庭)	1,000円
特別会員 (一般家庭・事業所)	5,000円

社会福祉協議会は、地域の皆様のご協力を得て、地域福祉を推進する民間の社会福祉団体です。

総合的な相談活動や福祉サービスの提供のほか、当事者支援やボランティア育成、災害支援など活動は多岐にわたりますが、その原点は「誰もが住み慣れた地域で安心して生活すること」ができる「町づくり」です。

掲 示 板

日時 場所 金額
対象 内容 申込

ボランティア研修会

中学生、高校生を対象に、社会福祉施設への理解と関心を高めるとともに、障がいについて学ぶ機会として開催します

8月1日(火)・2日(水)・3日(木)
時間は初日が午前10時～午後4時
2日目は午前9時～午後4時
最終日は午後2時～7時30分

ありんこ中津作業所
ありんこ高峰作業所、かえでの家など

町内在住・在学の中学生、高校生20人程度

初日は事前学習・実習、2日目は実習、3日目は研修体験報告会・夕涼み会参加交流

町内の学校へ通う生徒は
各学校の担当の先生へ
町外の学校へ通う生徒は
直接町社協へ

締切 6月30日(金)まで ※中学生・高校生共通

ボランティア体験学習

施設での職場体験の一環として施設利用者や職員と交流を図り、将来や自分自身の生き方について考える機会となるよう開催します

8月14日(月)～16日(水) 2泊3日
特別養護老人ホーム 愛和の里
町内在住の高校生または愛川高校生
でボランティア活動に興味のある人
町外の学校へ通う生徒は直接町社協へ
愛川高校生は学校の担当の先生へ

8月14日(月)・15日(火)・16日(水)
3日間(日帰り)
特別養護老人ホーム(志田山ホーム、ミノワホーム)
介護老人保健施設(せせらぎ)

町内の中学校に通う生徒で、
ボランティア活動に興味のある人
各学校の担当の先生へ

締切 6月30日(金)まで ※中学生・高校生共通

人とのつながり大切に

萩原庸元会長インタビュー



萩原庸元会長

「3期目の就任となりますが、今のお気持ちをお聞かせください」
「任期を重ねるごとに、責任が重なるにつれて、町社協の事業は幅広いですが、どの事業でも『人と人とのつながり』が大切であることを感じます。人と出合い、交流してはじめてお互いの理解が深まる。そんなことを考えています」
「近年の愛川町の福祉環境の課題をお聞かせください」
「高齢者福祉の面では、『高齢者の速度の進行で、やはり高齢化の進行でしょう。対策が必要ですが、高齢化の速度に対して、町社協への加入率が伸び悩んでいる印象です。地域で活動している団体との連携や、地域の自治会との連携をより一層深め、理解していただき、協力していただける体制づくりが必要です」
「課題を踏まえ、町社協で力を入れる事業をお聞かせください」
「最後に、会長の近況をお聞かせください」
「日課である朝の散歩を、今も続けています。健康づくりになりますし、何より道で出会う方との触れ合いが楽しい。互いの交流と情報交換は、今では私の生きがいになっています。絆が希薄になったといわれる現代では、出合いや交流の場を創出することも大切かも知れませんね」
「ありがとうございます」

新年度の役員人事

町社協第19期

町社協の第19期の役員人事が決まりました。新年度の理事・監事と評議員は以下の通り(敬称略・カッコは選出区分)。
『第19期理事・監事』
【会長】
▽萩原庸元(学識経験者)
【副会長】
▽中島良一(区長会)▽石井康弘(民生委員児童委員)
【理事】
▽馬場滋克(区長会)▽杉山薫(同)▽佐川福造(身体障害者福祉協会)▽井上桂(ボランティア連絡協議会)▽山口政幸(志田山ホーム)▽小林敬子(町議会)▽小林弘(学識経験者)▽大貫洋(同)▽中村美好(同)▽大貫博(町民生部長)【監事】
▽小島重夫(民生委員児童委員)▽大野茂(学識経験者)▽村中修(手をつなぐ育成会)
『第19期評議員』
▽斎藤光男(区長会)▽小倉邦文(同)▽榎本守(同)▽長谷川保(同)▽伊從正博(同)▽今井一男(同)▽小林晴男(同)▽四宮仲廣(同)▽中村功(同)▽笠原重治(同)▽熊坂英世(同)▽萩原剛(同)▽角田繁和(同)▽内野憲治(同)▽平川利夫(同)▽齋藤増雄(同)▽住吉健二(同)▽門屋章(同)▽八木下修治(民生委員児童委員)▽竹松正男(同)▽安永信子(保護司会)▽馬場恵美子(社会福祉施設等)▽船山政幸(同)▽熊谷直丈(同)▽阿部尚之(老人クラブ連合会)▽小島昭吾(ボランティア連絡協議会)▽小林利彦(遺族会)▽萩原百合子(小学校長会)▽熊澤幸子(農業協同組合)▽後藤昭弘(町福祉支援課長)

みんなでつくる 住みよい町

町社協会員加入のお願い

自治会活動は原動力 地域福祉の

自治会へ 加入しましょう

加入は地域の行政区役員へご連絡を



夏休み障がい児サロン わんぱくクラブ

特別支援学級・学校等に通う小・中学生を対象に、自由に過ごせる場所の提供と交流の機会づくりを目的としています。家族の方の介護負担軽減にもご利用ください

7月21日から8月30日(全17日間)
毎週月・水・金曜日
午前10時～午後3時まで
愛川町福祉センター3階他
無料(昼食代別途)
希望者には送迎あり
7月5日(水)までに町社協へ

ボランティア 募集中

わんぱくクラブに参加する子どもたちと一緒に遊んで頂けるボランティアの方も募集中。詳細はお問い合わせください。都合の良い日、時間にご協力ください。半日の参加も大歓迎です。

愛川町重度心身障害者等「移送サービス事業」

単独での移動やタクシー等の公共交通機関を利用することが困難な方を対象に、福祉車両による通院等の移送援助を行います

◆利用対象 町内在住で次のいずれかに該当し、単独での公共交通機関の利用や移動が困難で、福祉車両(車椅子・ストレッチャー)による移動が必要な方
①介護保険の認定を受けている方 ②身体障害者手帳の交付を受けている方
③精神・知的障がいなどにより単独の移動が困難な方
◆利用目的 病院への通院、入退院や福祉施設の入退所など
◆利用時間 平日の月曜から金曜、午前8時30分から午後5時
◆利用料 登録年会費1000円。初回利用時に納めていただきます。
初乗り2kmまで300円、以降1kmごとに50円加算 ※別途料金が発生する場合がございます。
※利用には事前の登録が必要です。詳細は町社協(☎046-285-2111)へお問い合わせください。